

一関市議会 広聴広報委員会 記録

| | | | | |
|-------------|--|---------|------------|---------|
| 会議年月日 | 令和7年12月16日(火) | | | |
| 会議時間 | 開会 | 午後1時29分 | 閉会 | 午後3時01分 |
| 場所 | 第2委員会室 | | | |
| 出席委員 | 委員長 猪股 晃 | | 副委員長 菅原 行奈 | |
| | 委員 佐藤 真由美 | | 委員 石黒 一広 | |
| | 委員 千葉 誠 | | 委員 皆川 千秋 | |
| | 委員 千葉 ちあき | | 委員 佐藤 進治 | |
| | 委員 森 英隆 | | | |
| 遅刻 | 遅刻 菅原 行奈 | | | |
| 早退 | 早退 なし | | | |
| 欠席委員 | 欠席 なし | | | |
| 事務局職員 | 調査係長 千葉 功一 | | | |
| 本日の会議に付した事件 | <ul style="list-style-type: none"> ・市民アンケートについて ・議会だより第84号について | | | |
| 議事の経過 | 別紙のとおり | | | |

広聴広報委員会記録

令和7年12月16日

(開会 午後1時29分)

委員長 : ただいまの出席委員は8名です。

定足数に達しておりますので、これより本日の委員会を開会します。

菅原行奈委員より、遅参の旨、届出がありました。

録画、録音、写真撮影を許可しておりますので、御了承願います。

これより議事に入ります。

初めに、市民アンケートについてを議題といたします。

本議題の進め方についてお諮りします。

この後、会議を暫時休憩し、アンケートの内容とこれまでのアンケート状況を確認いただいた後、自由討議で進めたいと思います。

その後、会議を再開し、協議、意見交換を行いたいと思います。

さよう進めることに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 : 異議ありませんので、さよう取り進めます。

それでは自由討議で進めたいと思います。

暫時休憩します。

(休憩 13:30~14:47)

委員長 : 再開いたします。

(1)市民アンケートについて、皆さんからの御意見等を基に、項目や内容について決定したいと思います。

先ほどの意見交換の中で集約された内容を私から御説明しますので、御確認をお願いします。

1、あなたの年齢を次の中から選んでくださいでは、10歳代、20歳代というように年代ごとのアンケートにしてはどうかということで、70歳以上を一括りにせず、70歳代、80歳以上という表現にするという項目になります。

2、あなたの地域を教えてくださいでは、市内8地域の区分とし、無回答の項目は削除します。

3、市議会だよりを読んだことがありますかでは、読んだことがある、たまに読む、読んだことがない、の3つの区分とします。

4、読んだことがある人へ、どの記事に興味がありましたか、複数回答可の部分ですが、①から⑩まで記載のとおりとします。

5、市議会のホームページを見たことがありますかということで、見たことがある、

見たことがないの2択とします。

6、見たことがある人へ、どの内容に興味がありましたか、複数回答可については、①から⑩まで記載のとおりとします。

7、市議会のSNSを見たことがありますかということで、見たことがある、見たことがないの2択とします。

8、見たことがある人へ、見たことがあるメディア媒体はどれですかということで、フェイスブック、インスタグラム、ユーチューブの3択とします。

9、市議会のFMラジオ放送一般質問を聞いたことがありますかということで、聞いたことがある、聞いたことがないの2択とし、無回答は削除します。

10、定例会や臨時会などの傍聴、中継映像を見たことがありますか、複数回答可ということで、無回答は削除し、一関ケーブルテレビの中継を見たことがあるという項目を追加し、5項目とします。

11の項目は、全部削除します。

12、あなたの意見や市民の声は、市議会に反映されていると思いますかということで、4項目の回答とし、無回答は削除します。

13、あなたは議員や市議会に何を期待しますかの複数回答は、①市や市民のためになるような政策の提言を行うという項目に修正しました。

⑤と⑥は削除し、最後にその他の事由記載とします。

14と15の設問については削除します。

次に、追加項目17の市民と議員の懇談会の開催方法についてということで、①から⑤までとし、⑤のその他は事由記載となります。

地区ごととは、旧市町村単位ということです。

その他に、テーマや懇談相手を決めてという部分は、スペースにもよりますが、従来の開催例を記載するということでございます。

最後に、市議会に対する意見として事由記載とします。

なお、これらの項目について、A4判両面1枚で回答できるような様式でアンケート調査できるようにします。

佐藤真由美委員。

佐藤（真）委員：市民アンケートを何のためにやるのかという説明が欲しいと思います。

委員長：アンケート実施の趣旨については、アンケート用紙とは別途に作成し、市民に目的や趣旨を理解してもらった上で進めたいと考えております。

アンケートの依頼文とアンケート用紙の2枚となります。

以上の内容でアンケート調査を実施することで進めてよろしいか伺います。

（「異議なし」の声あり）

委員長：異議ございませんので、さよう決定しました。

以上で、(1)市民アンケートについての協議を終わります。

次に、(2)議会だより第84号についてを議題とします。
事務局から説明させます。
千葉書記。

千葉書記：議会だより第84号、3月1日発行編集スケジュール案について説明いたします。

前回の委員会で説明したスケジュールでは、一般質問の原稿を12月19日までとしておりましたが、文字起しの粗原稿が届いていないことから、原稿締切を12月26日に変更いたします。

その他の原稿締切については、予定どおりの日程で進めます。

12月通常会議報告については佐藤進治委員、1月招集会議については千葉誠委員が担当となっておりますので、会議の内容をメール送信しますので、その中から掲載する要点をピックアップしていただきたいと思います。

議会だよりの校正に係る次の委員会は、ある程度原稿が完成してからにしたいと考え、1月最終週を予定しております。

説明は以上です。

委員長：ただいま説明がありましたスケジュールで進めたいと思います。

次回の委員会の日程について、内容検討等の編集会議を1月下旬よりも前に行う必要があるのかも含め、皆さんからの御意見をお願いします。

暫時休憩します。

(休憩 14:56～14:58)

委員長：再開します。

議会だより第84号の作成スケジュールについては、事務局から説明があった編集スケジュールに基づき進めることにしたいと思います。

次回の広聴広報委員会については、ある程度の原稿がまとまった段階でのチェックという形で進めます。

ただし、必要に応じて委員会開催について、委員長と事務局で判断した場合には、改めて開催の御案内をしたいと思います。

そのように取り進めることに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

委員長：異議ありませんので、そのように進めます。

次回の委員会については、1月29日、10時から開催し、議会だよりの最終校正などについて協議したいと思います。

さよう決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 : 異議ありませんので、さよう決しました。
以上で、予定した案件の協議を終わります。
以上で、本日の委員会を散会します。
御苦労さまでした。

(閉会 午後 3 時01分)